# 令和7年度

# 学校要覧



大いなる 夢は羽ばたくかがやく陽 力はあふれかがやく陽 力はあふれ

丸

子中

央

小

学校

青雲は 高らかに呼ぶりを鍛え ともに学べばりを鍛え ともに学べばり われらの心がなり おれらの心がない かれらの心がない 歌声流れ

作曲 中田 喜丸子中央小学校 校歌

直雄

# 上田市立丸子中央小学校

〒386-0404 長野県上田市上丸子 824番地電話 0268-42-2112 FAX 0268-41-1244 URL http://www.school.umic.jp/marukoch/



# 校章の由来

原作者は、酒井昭水氏。昭和 46 年、公募し、147点の中から選ばれ た。丸子の「丸」の中に中央の「中」の 文字と小学校の「小」の文字とを組み 合わせて校名を表し、さらにまわりの 丸は、円満な心を、中の四角は勉強 に打ち込む姿を表している。

明治初期 丸子・正明・惟善・彝倫の各学校

明治中期 丸子学校 (腰越、東内支校)

明治後期 丸子・東内の各尋常高等小学校

大正8年度以降、製糸が盛んにな

るとともに児童数も急増する。

大正 15 年 児童数1123人 昭和 22 年 丸子(1558人)

東内(363人)

丸子小学校と東内小学校が統合 昭和 46 年

丸子町立丸子中央小学校となる

昭和 47 年 校歌制定

平成元年 大小プール全面改装 南校舎大改修 平成 2.3 年 北校舎大改装 平成 4年

平成 11 年 文部省小学校教育課程研究指定校

平成 12 年 30 周年記念式典 平成 15 年 校内LAN工事

平成 17 年 パソコン 40 台新規設置

平成 18 年 3 月 6 日

### 丸子町、真田町、武石村が上田市と合併 上田市立丸子中央小学校となる

平成 18 年 ISO14001 国際規格認証取得

平成 21 年 校舎耐震補強工事開始

NHK全国音楽コンクール優良賞

平成22年 40周年記念事業

東海バンドフェスティバル銀賞

体育館·校舎耐震補強工事終了 平成 24 年

平成 26 年 こども音楽コンクール東日本大会優秀賞

平成 27 年 こども音楽コンクール 東日本大会出場

平成 28 年 南校舎防火シャッター改修工事終了

平成 29 年 こども音楽コンクール 東日本大会出場

平成 30 年 こども音楽コンクール 東日本大会出場 令和元年 こども音楽コンクール 東日本大会出場

令和 2年 丸子中央小学校 5 0 周年

一人一台端末配置

令和 3年 スクールバス乗降車場設営

令和 4年 「太陽の子」タイムカプセル開封

令和 5年 全国合唱コンクール全国大会銀賞

こども音楽コンクール東日本大会優秀賞

令和6年 西内小学校と統合

## 令和7年度 上田市立丸子中央小学校 グランドデザイン

くめざす子どもの姿> 【 自立の根っこづくり 】

3つの宝をもって丸子中央小学校を卒業できる子ども

1) 自律した自分【 ねばり 】

興味・関心のあることに取り組み、学習したことを活用できる子ども

2)協働できる仲間 【 思いやり 】

互いのよさや違いを認め合い、考えを交流しながら、心や体を働か して友達と共に学ぶ子ども

3)ふるさと丸子【知恵】

地域の文化や人を知り、未来に向かって地域を大切にする子ども

<上田市教育大綱> 「燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」 子どもたちの将来の礎となる「豊かな心と生きる力」を育みます

く保護者・地域の願い>

・友達や先生と仲良く生活し、楽しく学校へ通ってほしい

・学んだことを身に付け、確かな学力を高めてほしい ・友達、先生、地域の方に自分から元気にあいさつしてほしい

・丸子地域の自然、歴史、文化、産業などを学び、ふるさとの

よさを知ってほしい

【学校教育目標】 かしこく やさしく ひたむきに

[本年度の章点目標] 「知恵 · ねばり · 思いやり 」

『やりたい!が実現できる 笑顔かがやく愉しい学校』

## 具体的な取組

丸子小中学校9年間の見通しをもった学びの創造 子どもを中心において、地域と共に歩む ~

# 考え合う愉しさ(共学の推進) 「知 恵」

〇子どもの興味をもとに、 地域を題材 とした探究的な学びの充実。

○ペア・グループ学習を取り入れる等 多様な学び方の工夫。(学び合い)

〇「問い」を大切にして、授業の流れ が分かるノート(板書)づくり

## やり続ける粘り強さ 「ねばり」

○「体みがき」「わくわくマラソン」等 の運動を根気強く継続して取り組 める活動の充実。

○児童会活動と連携し、清掃や奉仕活 動、係活動等を通して、役割を担う ことの大切さや労働に対する意識 の醸成。

### (温かい) プラスの言葉・行動 「思いやり」

○愉しくけじめある学校生活づくり に向けて、「笑顔の挨拶・返事・靴そ ろえ・腰骨を立てる」を習慣化。

〇交流活動を充実して、子ども同士が 学び、温かい言葉をかけ合いながら、 自己肯定(有用)感の向上。

# 異年齢との交流活動で 心をひらき友達とつながる

地域と共にふるさと丸子と

つなぐ(CS・体験活動)

キャリア教育で未来につなぐ

人権同和教育で心をみがく (全教育活動の基盤) 9年間の見通しをもって

# 問う

体育で心と体をみがく

つなぐ

考える・振り返る

健康教育で心と体をみがく

花と緑で心をみがく

音楽で心をみがく

# 地域と共に学び探究のサイクルを回す

活かす

1課外活動

合唱・金管 2 地域自然

畑・川・丸子公園・西内小校舎

③地域ボランティア 丸っ子応援隊 あさつゆ クラブ活動

多様性を包み込み、「視覚的・具体的・肯定的支援」を視点に「授業のユニバーサルデザイン」の実現

# ≪授業づくりの研究テーマ(全校研究テーマ)≫

子ども自らが 考え合い、学び合う授業づくり

### 重点研究

### 願いと必要感を持った研修・研究

- 授業を見合いながら、対話を通して互いに高める。
- 各自の強みを生かし「チーム中央小」として支え合い、 語り合い学び続ける職員会〔創造のサイクルづくり〕

# かしこく





「考え合う愉しさ」を感じながら、主体的な学びを創造することができる環境をつくります。



ICT を活用し、子どもたちの意欲や理解を 高め、思考を深めたり広げたりします 信州型コミュニティ・スクール 「まるっ子応援団」の皆様に学びます

# やさしく



明るく元気なあいさつがあふれる学校を 目指して様々な活動に取り組みます



授業や音楽会、合唱・金管クラブの 活動などを通し、音楽が身近にある 学校を目指します



異学年同士や高校生・保育園児や地域との 交流活動を充実させ、温かい言葉や行動から 自己肯定感を高めていきます

# ひたむきに



体を鍛えると共に、心を鍛え、整えていくことで、自主的に取り組むことができる力を育てます



日々の授業や体みがき、運動会への取り 組みなど、運動に根気強<継続して取り 組む活動を充実させます



体験活動・奉仕活動を活性化し、毎日 の活動が大きな喜びにつながることを 目指します

# 中央小の1年間

令和7年4月1日 現在

#### 4月

- 1 学期始業式、入学式
- 交通安全教室
- 避難訓練(火災対応)
- · 参観日、PTA 総会、懇談会
- 1年生を迎える会
- •家庭(玄関先)訪問•自宅確認

### 5月

- PTA 作業
- 運動会

### 6月

- あいさつ旬間
- プール開き
- 6年社会見学
- ・1年引き渡し訓練

### 7月

- 個別懇談会①
- 1 学期終業式

### 8月

- 不審者対応研修(職員)
- 2学期始業式

### 9月

- 避難訓練(地震対応)
- 6年創造館学習
- 5 年宿泊学習
- 参観日、懇談会
- PTA 作業
- 交通安全教室

### 10月

- 音楽会
- 1 年生活科遠足
- ・2年生活科乗り物遠足
- 3年社会見学
- 4年社会見学
- 5年社会見学
- 6年修学旅行

### 11月

- ・避難訓練(休み時間対応)
- なかよし月間
- ·参観日、PTA 講演会

### 12月

- 読書旬間
- 個別懇談会②
- 2学期終業式

### 1月

- 3学期始業式
- ・ありがとうコンサート
- 児童会選挙
- 4年スキー教室

### 2月

•参観日、懇談会(~3月)

### 3月

- ・6年生を送る会
- 3学期終業式
- 卒業証書授与式